

新次元の「消費者行政・消費者教育」の展開



令和2年7月30日「消費者庁 新未来創造戦略本部」開設
徳島県

政府関係機関の徳島移転への取組み

国勢調査（大正9～）
(初) 大阪府でも人口減少

24年連続
東京圏への転入超過

明治開闢以来初！
政府関係機関の地方移転

◆総人口減少は「国勢調査」開始以来初

- ▶ 東京圏への転入超過は “24年連続”

◆「東京圏への一極集中」が加速

◆政府関係機関の地方移転推進

- ▶ 消費者庁等の「徳島への全面移転の実現」に向け
“挙県一致”で推進 平成27.8.31 国に提案

徳島からの提案の背景

◆全国屈指の光ブロードバンド環境

- ▶ 葉っぱビジネス「いろどり」
タブレット端末を駆使して
受発注（モバイルワーク）



- ▶ 「サテライトオフィス」の進出
半数を超える市町村へ（テレワーク）
16市町村72社（R2.10.12現在）



◆全国に先駆けた消費者行政・消費者教育

- ▶ 「消費者大学校・大学院」卒業生や
「くらしのセンター」等の豊富な人材
・行政と消費者を結ぶセンターとして累計626名を認定

▶ 高校生によるフェアトレード活動

- ▶ 高校初 H30.5消費者支援功労者表彰
徳島商業高校「内閣総理大臣表彰」受賞



- ▶ 福井元大臣にプレゼンテーションで取組を紹介

「消費者行政新未来創造オフィス」開設！

◆H29.7.24 消費者庁・国民生活センターが

徳島県庁10階に開設

- ▶ 消費者行政・消費者教育の発展・創造の拠点
- ▶ 国が出先機関ではなく

政策創造部門を地方へ！

◎消費者庁

- 「新未来創造プロジェクト」の実践
- 「働き方改革」の実施

◎国民生活センター

- 教育研修・先駆的商品テスト



消費者庁 新未来創造戦略本部の開設

◆R2.7.30

「消費者庁 新未来創造戦略本部」開設！

－3年にわたる取組みが結実－

- 国の本庁機能が霞ヶ関を離れ 徳島に！

10年、20年先を見据えた

消費者行政の発展・創造の恒常的拠点

- 本部長：消費者庁長官

次長(審議官)：徳島に常駐



「戦略本部」の機能・業務

- 全国展開を見据えたモデルプロジェクトの拠点

・特別支援学校向け消費者教育教材の制作と試行・検証

・SNSを活用した消費生活相談の実証実験

・高齢者等の見守りネットワークの取組モデル構築 など



- 国際消費者政策研究センター新設

国際消費者政策研究を実施 国際的な研究を牽引

センター長：京都大学大学院依田教授

・デジタル化に対応した実証や

消費者行動特性の研究等

非常時のバックアップ機能

消費者庁の働き方改革の拠点

カウンターパート

自治体からの職員派遣

徳島県内

- ①徳島市 ②鳴門市
- ③吉野川市 ④阿波市
- ⑤那賀町 ⑥海陽町
- ⑦北島町 ⑧藍住町
- ⑨板野町

中四国

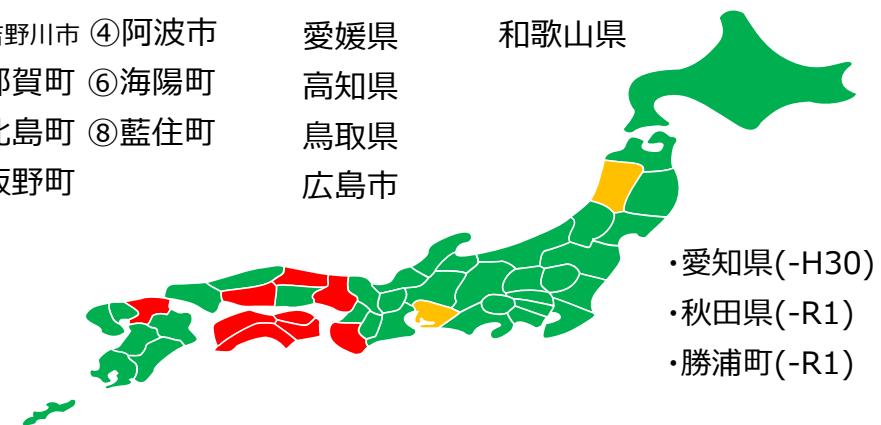
- 香川県
- 愛媛県
- 高知県
- 鳥取県
- 広島市

近畿

- 兵庫県
- 和歌山県

九州

- 福岡県



挙県一致の推進体制

戦略本部の活動をサポート

戦略本部に隣接

◆「とくしま消費者行政プラットホーム」

- 新たに国際連携の拠点に

国内外から視察延べ1,635名 (H29.6.26~R2.9末)

全庁を挙げて

◆消費者行政新未来創造統括本部

- 消費者庁と連携した取組を推進

県内挙県一致体制

◆消費者庁等移転推進協議会

- 県内「产学研官金労言や住民」の代表で構成

新次元の「消費者行政・消費者教育」の展開

◆ 若年者向け消費者教育

成年年齢の引下げを見据えて

➤ 消費者庁作成「社会への扉」活用モデル 全国初

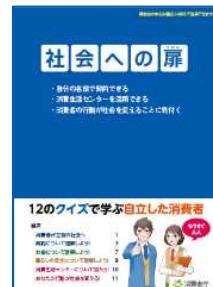
- ・県内全ての高校等で授業実施
(公立・私立・特別支援学校含む全56校)



➤ H30.2 国の施策に反映 (4省庁連携)

「若年者への消費者教育の推進に関するアクションプログラム」

- ⇒ 2020年度までに、**全都道府県の全高校**で授業実施を目指す



◆ 脆弱な消費者に対応した見守りネットワークの構築

➤ 県内の全市町村にネットワークを設置 全国初

- ・県版消費者安全確保地域協議会
「とくしま消費者見守りネットワーク」を設置



➤ 各構成員との連携

- ・新型コロナウイルス感染症拡大に便乗した悪質商法の注意喚起

⇒ 関係各所と連携し**県下**に配布

- ・各警察署等と連携し、不審電話撃退装置を無償で貸出し



➤ ライフステージに応じた消費者教育

- ・「中学生向け消費者教育教材」
- ・「小学生向け消費者教育教材」を作成



消費者教育教材資料表彰2019及び
消費者教育教材資料表彰2020で
優秀賞受賞！



更なる展開

➤ 特別支援学校向け消費者教育用教材の作成

- ・徳島を実証フィールドにした教材の活用に向けて、ワーキンググループにより内容を検討

◆ デジタル化に対応した新たな消費者政策の推進

➤ デジタル技術を活用した情報発信・普及開発

- ・高等学校段階の生徒も対象とした**拡大「GIGAスクール」を活用**
- ・デジタルコンテンツを開発し、トラブル事例を情報発信

➤ SNSを活用した消費生活相談の実証 (R2.11月～開始)

- ・**「とくしま消費者トラブルLINE」**でトラブル解決を支援

➤ 「SDGsを見据えたエシカル消費」を学ぶデジタル教材

- ・県内のサステナブル経営・エシカル消費自主宣言事業者等の「バーチャル社会見学」・「買い物体験」

全国展開と国際連携の推進

全国展開

◆四国4県連携事業

- SDGsの実現に向けて4県連携
 - ・「四国はひとつ消費者行政・消費者教育推進セミナー」
を今年度は香川県で開催予定

四国4県消費者行政
担当課長会議(WEB)



子供の事故防止合同研修会
in大阪 (R元年度)



エシカル甲子園2019



◆関西広域連合との連携

- 「サステナブル経営推進セミナー」
 - ・11月9日にWEB開催
- 「子どもの事故防止合同研修会」
 - ・令和2年度も開催予定

◆「エシカル甲子園2020」開催決定

- 高校生が若者目線で「エシカル」を発信
 - ・令和3年3月26日開催

国際連携の推進

◆「G20消費者政策国際会合」日本初開催

- 消費者庁と共催
 - ・「デジタル時代における消費者政策の新たな課題」をテーマに！
 - ・世界38カ国・地域、国際機関から約300名が参加

(R元.9.5~6)



「G20消費者政策国際会合」

国際連携体制構築

◆徳島版国際連携ネットワーク「TIS」を設置

(R2.2.21)

- 戦略本部での新たな「国際交流」「共同研究」を支援
 - ・戦略本部と連携し消費者行政・消費者教育を国際的で持続可能な視点で展開！



第1回TIS会議

11月4日から専用WEBサイトにてオンデマンド配信開始！

◆ とくしま発SDGsアクションプログラム2020 地域×企業のためのSDGs実践セミナー

- 「『持続可能な消費と生産』の視点から考えるSDGsの実践をテーマに
- ・「消費者志向経営」や「エシカル消費」を取り組む全国の事業者・団体・自治体の実践報告を収録



G20国際会合の成果を継承・発展

◆ とくしま国際消費者フォーラム2020



- 国内外の有識者による先駆的な取組を世界へ発信！
 - ・世界の「エシカル消費」トップリーダーと徳島をWEB会議システムで繋ぎ、熱い議論を展開



とくしま国際消費者フォーラム・SDGs実践セミナー を開催 2020.11.4 配信スタート

